学校番号	1202

令和８年度　工業科

教科	工業	科目	（学）製図の学習	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	基礎製図検定問題集・プリント教材等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

製図に関する基礎的な知識と技術を習得する。
ドラフターの使い方を身につける。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
製図に関する基礎基本を十分に理解し、図面の役割や作図法などについての知識を習得している。

【思考力、判断力、表現力等】
製図に関する知識と技術を活用しながら表現することができる。

【学びに向かう力、人間性等】
製図の知識・技術の習得・向上にむけて、主体的に学習することができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	製図の基本的な知識を理解し、ドラフターの操作法・作業法を理解し、正確に作業できる技能を習得している。	製図に関する基本的なドラフターの操作法・作業法で実際に作業を行うことができている。 また、学期ごとに考査を行い評価、成績に加える。	他者の作業を観察・相互評価するなどして、知識・技能の習得・向上をめざして、主体的に学習することができている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	線や文字の記入	文字の練習 線の練習 直線の練習 円・円弧の練習	a:製図の基本を理解している。 b:線の種類の用途を自己で判断して、表現することができる。 c:製図技術を深めるために主体的に学習に取り組んでいる。	作業 考査 レポート	作業 考査 レポート	学習態度 レポート
2	投影図・等角図	投影図 等角図	a:投影図や等角図に必要な知識・技能を習得している。 b:投影図、等角図の基本を理解し、自己で判断して製図を行うことができる。 c:知識・技能の習得・向上をめざして、主体的に学習に取り組んでいる。	作業 考査 レポート	作業 考査 レポート	取組態度 レポート
3	楕円・展開図など	楕円 展開図 寸法記入	a:楕円や展開図に必要な知識・技能を習得している。 b:展開図の基本を理解し、自己で判断して作図を行うことができる。 c:知識・技能の習得・向上をめざして機械製図の基本を学習する。	作業 考査 レポート	作業 考査 レポート	取組態度 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度